

視点 //

挑戦意欲のある子どもに育てよう

岡山大学大学院教育学研究科教授

高橋 敏之



人を育てるに、近道はありません。その時々の年齢に応じて、時機を逃さず、コツコツと地道に働きかけることが求められています。幼児教育の現場においても、知育・德育・体育・美育・食育など、バランスの良い育ちに気を配りながら、子どもの成長を促すための粘り強い取り組みが為されています。同時に、教育的な取り組みには検証と見直しも大切です。「子どものために」と思ってやっていることが本当に望む結果に繋がっているのか、折に触れて再確認する必要があります。例えば、子どものやる気を引き出すために、褒めて自信を持たせることは良いことだと考える人は多いでしょう。しかし、褒めることで逆に子どもの意欲を抑制してしまう場合があることはあまり知られていません。

私達は、日々の養育や教育の中で、子どもに対して「早いね」「上手だね」「良くできたね」「それで合っているよ」などと言ってしまいがちです。すると子どもには失敗や間違いを回避したい気持ちも芽生えます。その気持ちが育ち過ぎると、失敗や間違うことを恐れて物事に挑戦するのを尻込みしてしまう事例を生むことがあります。何事にも挑戦しなければ、失敗と間違いを完全に回避することはできませんが、それでは当初の教育の目的とは真逆の結果を招くことになります。L.G. カツ (1998) は、「教師と子どもの関係が、その子どもの行為とその出来具合に支配される傾向があるのではないか」と指摘しました。確かに褒めることは大切ですが、行為の達成や成功、出来映えだけを第一義に考えず、遅かたり、下手だったり、失敗したり、出来が悪かったり、間違ったりすることにも多くの学びがあることを私達大人が忘れないようにしたいものです。

同様の問題として、他にも気にかかることがあります。長年、幼児教育の研究者として子どもの様子を見ていると、「～してもいいですか」という許可を求める言葉をよく聞きます。それ自体はごく普通の光景ですが、時に失敗しないことを最優先する余り、自分で考えて判断するのを初めから放棄しているかのように、子どもが細かく頻繁に教師の指示を仰ごうとする場面に遭遇すると、本当にこれで良いのかなと少し心配になります。一人の教師が多人数の子どもを教育する実践現場では、学校全体や学級を適切に管理する上で的確な指示は必要です。ただし、度が過ぎると子どもの依存心を強くするだけで、自立に向けた育ちを抑制することにも繋がります。現在の教育に、子どもに失敗させない、もしくは失敗を許さない傾向がないか、振り返って反省する必要がありそうです。

「失敗は成功の母」。年齢に関わらず、失敗した時こそ、その原因を突き止め、改善していけば、より大きく成長することができます。物事は失敗から学ぶことが多いのですが、大人の側に子どもの失敗を許容する余裕が無くなっているのかも知れません。そういう環境では、次第に子どもは萎縮して、意欲的に取り組む姿勢を持続することが難しくなります。失敗しないように、ことごとく大人が先に手を打ってしまうのは、子どもから成長の機会を奪うことにはなりません。先ずは、子どもの頃から成功も失敗も含めた豊かな直接体験を数多くさせることが、必要ではないでしょうか。人が生きていく上で、失敗に動じない心の強さも不可欠です。子どもが様々な体験を糧にして、生涯学び続ける姿勢を持つ人に育ってほしいと心から願っています。

特集 幼児教育・保育の無償化とこれから

令和元年10月より、幼児教育・保育の無償化が実施されました。変化の大きい時代においてこれからの幼児教育が“質の向上”としてより求められていくものは何なのか、その所見を奈良教育大学の横山真貴子教授に伺いました。

無償化にともなって求められる幼児教育の質の向上とは ～AI時代を迎えるにあたって～

奈良教育大学
教授 横山真貴子

1 子どもたちの今と未来のために

「子供が、未来をつくるから。」これは、内閣府の幼児教育・保育の無償化のキャッチコピーです。無償化は、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策であるとともに、すべての子どもに質の高い幼児教育を保障する施策です。社会全体で幼児教育を支えようという制度であり、待機児童対策など量的な問題の解消だけでなく、子どもたちの今と未来を充実させるために質の確保と向上がより一層求められます。

2 AIと共に存する社会のために

私たちの社会は、AI（人工知能）やICT（情報通信技術）の革新により、その構造を大きく変えようとしています。2045年にはAIが人間の知能を超える（シンギュラリティ）という予測もあります。オックスフォード大学のマイケル・オズボーン博士は、2013年に発表した論文「雇用の未来」^{※1}において、今後10～20年程度で米国の労働人口の約47%の職業がAIやロボットに自動化される

リスクが高いと発表しました。事務職や製造・運搬・販売関係の職業などは、AIやロボットに代替されるというのです。

一方で、機械化が難しい職業も示されました。教員や保育士、看護師や医師、科学者、作家などです。これらの職業には「創造性」や「社会的知性」(social skill、コミュニケーション能力や協調性など)が求められます。マニュアルの存在しない多種多様な状況において、自ら目的を設定し進むべき方向性や答えを導き出していく力や、他者と折り合いをつけながらやりとりし最適解を見い出していく力が必要な職業です。

AI時代を生きる子どもたちには、こうした「創造性」や「社会的知性」を育むことが求められます。与えられた課題にいかに速く答えるかではなく、目的自体を自ら設定し、気の合う仲間だけではなく、異質な他者、AIやロボットとも共存しながら新たな社会を切り拓いていく力が大切になるのです。



保育ナビ Web ライブラリー スタートしました！

お好きな時間に、お好きな場所で、スマートフォン、タブレット等で『保育ナビ』電子版(PDF)をお読みいただけるサービスです。

※端末用アプリ BookLooper をダウンロードしてご利用いただけます

ご契約コースのご案内 ※詳しくはそれぞれの2次元コードから！

〔弊社営業所と直接お取り引きのあるお客様用〕

直販ご購読コース

①同時購入セット

紙版と電子版がセットになったお得なコースです。

②2020年度『保育ナビ』電子版(PDF)

電子版のみの年間契約コースです。

詳細は右のコードを読み取り、ご確認ください。

〔一般のお客様用〕

オンラインショップご購読コース

2020年度『保育ナビ』電子版(PDF)の年間契約コースは、公式オンラインショップ「つばめのおうち」からご購入いただけます。

※2021年1月末まで受付予定

※紙版とのセットはございません

詳細は右のコードを読み取り、ご確認ください。



3 幼児教育の質の向上のために

では、幼児教育の質の向上として何を目指せばよいのでしょうか。幼児教育の質にはいくつかの側面がありますが、今、そして未来の子どもたちの幸福(well-being)のためには、とりわけ「プロセスの質」といわれる、保育者と子ども、子ども同士、保育者同士の関係性が重要です。

要領・指針の改訂(定)後、「子ども主体とは?」「主体的な保育とは?」など、「主体性」が改めて問われています(例えば、エデュカーレ2020年3月号、新幼児と保育2000年4/5月号)。幼児教育の基本は「環境を通して行う教育」です。その実現のためには「幼児の主体性と教師の意図がバランスよく絡み合う」^{※2}ことが必要です。しかし放任ではなく、どこまで保育者が関わればよいのか、その線引きが難しい。

そもそも「主体性」とは何でしょう? 汐見^{※3}は「自分でやりたいことを決め、失敗しても自分で克服することだとしています。また、大人になって一生を振り返ったとき「私の人生は私がつくった」という感覚が主体性であるとも言っています。主体性は子どもだけではなく、大人にもある。意図をもって子どもに関わる保育者も主体なのです。

4 主体性からコ・エージェンシー(共同主体性)

へ

OECD(経済協力開発機構)が提案する「教育とスキルの未来:Education 2030」^{※4}では、主体性に近い概念として、エージェンシー(Agency)

を重視しています。日本語では主体性と訳されることが多いのですが、「自ら考え、主体的に行動し、責任をもって社会変革を実現していく力」と定義されます。

エージェンシーに共同、協力の意味のコ(co)をつけたコ・エーシェンシー(co-agency、共同主体性)が注目されています^{※5}。子ども主体か、保育者主体かといった二者択一ではなく、子どもも保育者もともに学び合う主体であり、共同して社会を変革していく力が重要なのです。子どもの姿をベースにその思いや願いをくみ取りながら保育者も願いをもち、対話し思いを出し合い折り合いながら、子どもとともに日々の保育をつくっていく。こうした営みが、AI時代を迎えるにあたって求められる幼児教育の質の向上につながるのではないでしょうか。

子どもとともに未来をつくる保育者の仕事は、AIやロボットでは代替することができない、創造性にあふれ、社会的知性に富んだ、重要で素晴らしい職業です。保育者のみなさんには、こうした専門職としての自信と誇りをもって、子どもとともに創り出す保育の営みを楽しんでいただきたいと願います。

引用文献

※1 Frey,C.B.,& Osborne,M.A. (2013) The future of employment: How susceptible are jobs to computerization? ,1-72.

※2 文部科学省 (2018) 幼稚園教育要領解説

※3 汐見 稔幸 (2020) 「子どもを主体にした保育」って、どういうこと? 議論するとき、共通理解しておきたいことが五つある、エデュカーレ, 96, 9-12.

※4 OECD (2018) 「教育とスキルの未来:Education 2030」

※5 無藤隆・大豆生田啓友 (2020) 子どもと大人が学び合う「子ども主体」から「共主体」の保育へ、新幼児と保育、2020年4/5月号, pp.18-23

写真販売システム

園で撮った行事や日常の写真を
保護者の皆さまがパソコンやスマホで
簡単に購入できるシステムです。

丁寧な充実サポート! 操作が簡単!
手間をかけずに効率アップ!

先生の手順

- 写真を撮る
- 写真をアップする
- 保護者に案内する

保護者の手順

- 利用登録する
- 写真を選ぶ・買う
- 買った写真が届く

開発・販売 株式会社 チャイルド社 インターネット課
〒167-0052 東京都杉並区南荻窪4-39-11 TEL 03-5370-7497
ホームページアドレス <http://www.child.co.jp/>

2020年3月号から2021年2月号にわたり神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授の北野幸子氏による「誕生からの育ちを支える保育者の専門性」を連載で掲載いたします。2019年10月から開始された幼児教育・保育の無償化によって、より一層教育の質の向上が求められている今、改めて人間が生まれてからの育ちについて理解を深め、日々の保育の参考にしてみてください。

誕生からの育ちを支える保育者の専門性（4）

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
准教授 北野 幸子

各国で、幼児教育の無償化や義務化が進んでいます。その中で気を付けたいのは、この連載で毎回言及させていただいているとおり、誕生からの育ちを踏まえて、乳幼児期の発達に適した教育が、乳幼児期にしっかりと保証されるべきことを確認し、それを保護者にも伝えることであると思います。どうしても、義務教育というと小学校と中学校教育を指すのでそこでの教育をイメージする保護者が多いので、その点をしっかりと留意しておくことが乳幼児教育専門職には必要であると考えます。

就園開始時期については、議論があります。各種研究では社会経済的環境が厳しい場合の早期の乳幼児教育の提供が重要であることが明らかになっています。私たちの大規模調査では、保護者の子育て関心度の高低が経済的要因とは別の要因としてあることが分かりました。よって保護者の家庭教育への関心の希薄化につながるような支援は、望ましくない

と考えています。

多くの親しい園の先生方のご協力を得て、5000人以上の1歳から6歳の子どものデータを収集させていただき、「気持ちを表すことば」の育ちを調査させていただきました。子どもの言葉の育ちや心の理論に関する研究者として最も尊敬している研究者の一人である友人の辻弘美先生（大阪樟蔭女子大学）とご一緒に行った研究です（なお、辻先生代表の研究については、以下参照：<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-24530843/>）。

言葉関連の研究では75%以上の子どもが使用している言葉をその年齢で習得している言葉というそうです。この研究の成果から、2歳のお誕生日を迎えたのちの子どものうち81%が「～ね」という共感をあらわす言葉を習得していることが分かりました。このことから、私は、2歳児は、友だちと



遊具：HOUSE

未来は、遊びの中に。

偉大なる発明も、世界を変えた公式も、
遊びから生まれた。
遊びは、すべての創造の源です。
遊び力を伸ばすことは、未来を切り拓くこと。
創造力をのばす。共感力をはぐくむ。ルールをまなぶ。
遊びから、こどもは無限の力を羽ばたかせていく。
遊びの環境に、あざやかな驚きを。
私たちは、未来をつくる仕事です。



共に学びはじめるにふさわしい時期であると思いました。加えて、同調査では、実は年上のきょうだいがいる場合の方が、気持ちを表すことばについては、統計で優位に習得語数が少ないことも分かりました。その理由を推測してみました。おそらく、年上のきょうだいや保護者は、気持ちを推察してくれることが多いのではないか、一方で、年下のきょうだいには自分で自分の気持ちを説明する機会が多いと、私は思いました。この時期から園で友だちと共に感の経験をたくさんすること、自分の気持ちを伝える力を生活や遊びの中で育むことが期待されます。

私たちのまた別の研究では、幼保連携型認定こども園2、3歳児クラスを調査し、保育教諭の専門性を検討しました (<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-16K13526/>)。結果、新入園児は基本的生活習慣の定着や友だちと遊ぶ経験、自然遊びや物を扱う経験の差が大きいこと、進級児の「客体的自己の表出」の育ちが著しいこと、いずれもの園児が保護者の就労形態や保育時間の違い等多様性への寛容性が高いこと等が分かりました。「客体的自己の表出」とは、自分のことを他者に分かるように、他者との関係で伝えられる力です。これは、社会で生きていく上で重要な力であるといえます。多様性への寛容性も、人権教育の基本です。例えば自分は乗り物に酔いやすく苦手だけれども、電車のことが大好きで詳しいお友だちがいることを

知り、それはそれで素敵だと思えること、自分の趣味嗜好をしっかり持ちつつ、他者のそれが自分とは異なっても認め合うこと、その力が園において育まれるのです。多くの国々の要領や指針で、人権教育の基礎、市民教育の基礎、持続可能な社会の形成者の育成の基礎として、幼児期の教育が、位置づけられています。

すでに福井県が特区申請して具現化しているように、幼稚園での満3歳児保育の4月からの開始、つまり、4年間の園での教育を保証することが必要なのではないか、と私は考えています。また、保護者の就労形態によらず、子どもたちにとって多様で複雑な社会の中で生きていく上で不可欠な人間関係形成力を育てるためにも、教育権利として、友だちと共に育ち学ぶ教育機会を保障するべきであると考えます。なお、私は、4年にわたる長期間保育には賛成ですが、長時間保育については、慎重な意見を持っています。

実際、保護者支援や子育て支援の視点のみではなく、子どもの権利保障の観点からみれば、子どもが他者との関係性の中で育ち学ぶ機会の保障が大切であることを再度、確認しておきたいと思います。すでに、3-5歳児の就園率は例えばEU23か国地域では9割を超えており、スウェーデン等では幼児の在園年数は4年を超えており、各国で2歳児の就園率が高まっています。

保育力の向上のために 資質向上の取組の証明に

キャリアパス申請に必要な研修の記録や、免許更新の書類が保存できるハンドブックです！

監修 公益財団法人 全日本私立幼稚園児童教育研究機構
改訂新版 研修ハンドブック
4145301 本体600円+税
ご用命はワンダー販売会社、またはお近くの書店まで
株式会社 世界文化ワンダー販売
TEL03-3262-5128(営業)

●B6判
●112ページ



(公財)全日本私幼研究機構・第10回幼児教育実践学会

「SOAP型記録」を使った園内研修の可能性について

関岡 貴之 (多摩みゆき幼稚園)

河邊 貴子 (聖心女子大学)

多賀 真弓 (木内鳩の家幼稚園)

永田 陽子 (大和郷幼稚園)

【本研究の目的】

本研究は、昨年度の研究成果を踏まえて「SOAP型記録」を園内研修に活用する可能性を探った研究である。幼児期の遊びの重要性が指摘され、遊びの価値をより認識するために、遊びの中の学びを読み取り、援助につなげていくことが求められている。そこで、昨年度はよく遊んでいると思われる幼児の姿をSOAP（S-幼児の姿 O-読み取り A-願い P-環境の構成）に分けて記録し、遊び中の学びの読み取りを行い援助を探っていった。

今年度は「SOAP型記録」の視点を園内研修で活用することによって、園内研修が活性化し、より保育の質が向上するのではないかと考え、それぞれの園で取り入れ、その効果を検討することとした。

【研究の方法】

- 各園の園内研修の現状と課題を出し合い、各園に合った「SOAP型記録」の取り入れ方について検討する
- 「SOAP型記録」をとりいれて園内研修を行い、事例を持ち寄り検討する

I 「SOAP型記録」と保育者の専門性

SOAPという記録方法は、患者中心の質の高いケアの提供を目指す問題志向型の医療の中で生まれたもので、収集した患者の情報から患者のもつ問題について論理的に考え、分析・統合しながら解決方法を見出し、計画的に実行し評価を行う一つの体系として位置づけられている。Subjective Data、Objective Data、Assessment、Planのそれぞれの頭文字をとったもので、医療現場ではSとは主観的情報で、患者が語る体験をそのままに聴取したものと記録上に再現したもの。Oとは客観的情報で、患者の行動や態度を観察したものと記録上に再現したもの。AとはSとOの情報から引き出された評価で、whyとwhatの所見を引き出すもの。PはAssessmentにもとづいた看護計画で、「どうすればよいか(how)」について医療者の考えを記述したものである。この記述方法は看護の思考過程をたどるように特徴づけられていて、専門職としての

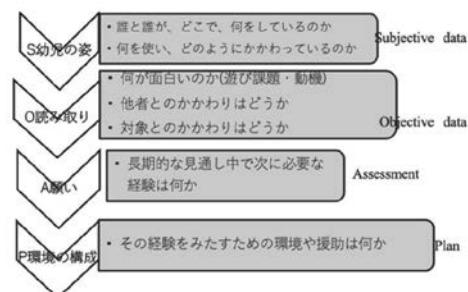
看護者の基礎的な思考過程の向上を可能にする形式と捉えられている。

これを保育に援用する理由は、このプロセスが以下に示す保育の構想の手順と重なる原理を有しており、この視点で記録をとることによって保育者の「理解から援助へ」の専門性が高められると期待されるからである。

保育においては第一に、子どもの遊びの様子を把握し（主体者である子どもの生活と遊びにおける状態の把握:S）、第二にそれが園生活を見通した上で、子どもの発達においてどのような意味があるのかを解釈する（保育者の読み取り:O）。その際保育者は目の前の子どもの姿の意味を過去から現在までのプロセスを踏まえてねらいと内容を設定する（保育者の評価にもとづく願い:A）。そして第四に実際の保育の中で次に必要な経験が充足されるように、適切な環境を構成する（願いにもとづく環境の構成:P）。

そこで本研究では、専門性を高める機会である園内研修にこの視点を導入して、その効果を検討し、可能性を探ることにした。

SOAP型記録－理解から援助へ－



II 事例1 園内研修でのSOAP型記録の活用

1 園の状況と園内研修の課題

長年、遊びを中心とした保育をおこなっており、行事や保育活動は子ども達が主体的に取り組めることを大切にして保育計画をたてている。保育者自身が楽しんで保育をおこなっているが、保育のなかで子どもたちに何が育っているのかへの意識が薄くなりがちである。そこで、自園の保育を俎上に上げると意見が出しにくくなるようなので、まず他園の保育場面を取り上げて、視点を決めて子ども理解を深める方法をとってみることにした。

2 SOAP型記録をつかった園内研修の取り組み (SOAP型記録を用いて園内研修を進める①)

実践記録のDVD映像を見て、SOAP型記録でS、O、Aを各自考えて記入した。その後、グループごとに周りの人の読み取りをきく。

(SOAP型記録を用いて園内研修を進める②)

事前に子ども達が主体的に遊んでいる場面・自園と同じような保育方針の保育の映像を用意しておき、実践記録DVD映像の一部を見た。グループごとに模造紙にSを書いてから、付箋をだしながら周りの人のOをききまとめ、最後に付箋でAを出し合っていった。

(考 察)

S、Oについては具体的に書き出す経験となった。また、子どもの経験と保育者の願いがつながっていることを意識化するようになった。

3 次の園内研修に向けての課題

課題としては、Aを導いていくことが難しかったことがあげられる。AはSとOから次の経験を導き出すことであり、子ども理解を次の援助につなげるために大切な視点である。

子どもの姿を読み取る視点が先生たちの中に根付いていくと、実際の保育場面での環境構成や翌日の保育援助につながっていくのではないか。読み取りの視点があると幼児理解が次の援助につながるのではないか。今後の園内研修では視点を提示するようにして、自分たちが発言したものを見点に沿ってわけてみるという方向性を考えたい。

III 事例2 SOAP型記録を使うことによる保育行為の省察から展望へ

園の状況と園内研修の課題

園長としては私立園としての建学の精神を重んじつても、現代の子ども達に合った保育とはどのようなものなのか？ということを考えていくべき時期に来ていると感じていた。そこでこのSOAP型記録を使って保育の分析を行ったことは、見直しの視点として職員にとってはとても受け入れやすいものになった。実際の保育の一部分をSOAP型記録で記録をして、そこから気づきを書き出した。更に、それを「子どもの実態の気づき」「自分の保育行為の省察」「省察に基づく展望」という内容で分けて分析してみた。

SOAP型記録を通して、本来の子どもの姿を見る視点が持てるようになった。「子どもの要求」と「保育者の願い」は決して同じではないが、どちらに偏ることもなく、2つの要素をバランスよく入れた上で保育内容を考えられるようになってきた。更に、これからどのように援助していくべきかという方向性を少しづつではあるが見つけることができるようになってきた。また、保育内容の自由度が増したことにより、子ども達の積極性が

見られるようになり、自主的な遊びや取り組みを行っている姿が見られるようになってきた。そのような子ども達の姿を見て、保育者自身も今まで以上に保育を楽しめるようになった。

IV まとめ

保育者はSOAP型記録を使った園内研で何をどう学んだのか。事例の2つの園は実情も異なり園内研究の取り組みも異なっていたが、その園なりに「SOAP型記録」を活用したことで、保育者の発言が多くなったり、保育に汎化されたりする姿があきらかになった。

(ICE理論とは)

学びの評価モデルの一つとしてカナダで開発・実践されているICE理論がある。基本的な考え方は、【Ideas 基本的な知識・概念】【Connections 知識・概念間能力関係、つながり】【Extensions 応用】であり、小学校以上の教科学習において、主体的な学びを促す授業モデルとしても注目されている。

ある概念を獲得しそれを自分の保育と結びつけたとき、保育者自身の中に子どもの見方に変化が起き、保育に生かされていくことが期待される。SOAP型記録という概念との出会いが、保育者のそれまでの経験の何とつながり、どのような広がりを見せたのか。下図はICEモデルを援用してSOAP型記録の導入による変化を示したものであり、新しい視点の獲得が保育の気付きを促し、保育へのひろがりを見せていていることが分かる。

【Ideas=出会い】

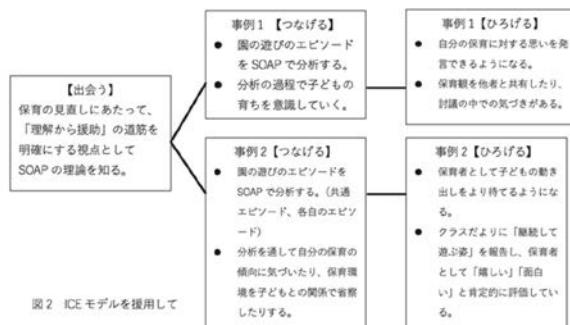
「理解から援助へ」の思考を促すSOAP型記録との出会い→新しい視点の獲得

【Connections=つながり・つなげる】

SOAP型で事例を分析することで意識化された「理解と援助」の関係性→保育の意識化

【Extensions=ひろがる・ひろげる】

保育を自分の言葉で語ることによって生じた変化→子どもの見方の変化・保育行為のひろがり



幼児期の生きる力の根っこ育て ～“土踏まずと下あごの形成”を目指して～

○日野 彰則 (認定こども園 倉吉幼稚園)
矢吹 真輝 (認定こども園 倉吉幼稚園)

小谷 直美 (認定こども園 倉吉幼稚園)
中村 麻美 (認定こども園 倉吉幼稚園)

1、研究主題

本研究は、子どもの姿勢保持と咀しゃく力の脆弱さを園医及び園歯科医との共通課題とし、平成20年度の文部科学省教育推進モデル事業を契機に、研究者や医師と本園教職員によるプロジェクトチームの立ち上げと検証軸となる測定機器の購入により第一歩を踏み出した。この間毎年6月には自主公開研究発表会を開催し、幼児教育・学校教育関係者へ取り組みを発信し続け、12年目を迎えている。

この取り組みは、本園の乳幼児教育の四本柱のひとつである「丈夫な身体をつくる」という柱の中に「土踏まずの形成と下あごの形成を目指す」という2つの窓口を設け、この取り組みを通した遊び込みが、子どもたちの健やかな身体のより良い成育を促し、それらが子どもたちの豊かな心と言葉の育成につながるであろうという仮説の基に、共同体志向による遊びの見直しやその創造、或いは専門家の目を通して子どもたちを覗くことによる研究の正しい方向性の保持と新たな視点の起草等を土台として、子どもの主体的な遊び込みの姿の変容を見届けることを願った取り組みである。

後述するが、土踏まずと下あごの形成を狙った共同体志向による遊びと生活の見直しや新たな遊びの創造は、保育の質の核となる教職員一人ひとりの保育力の向上にもつながっている。同様に本研究の内外への発信は、まず子どもたちの靴がより良いものに変わっていくという形で表れ、本研究が10年目を迎えた平成29年には、本市議会でこの取り組みが取り上げられ、市内外の幼児教育施設や小中学校へも「歩育」「靴教育」として少しずつ広がりを見せる取り組みに成長してきた。

2、“土踏まず形成”に向けた取り組みから (1) 足型測定

足型測定器による土踏まずの形成状況の測定を定期的(年3回)に実施することで、土踏まずの形成率の推移を追い、実践の有効性を検証していくツールとして活用している。又、万歩計による運動量との相関を検証したり、個別の測定記録から個々の幼児の生活実態に切り込み、改善に向かうための記録として活用していくことを目的とする。



フットグラファーによる測定



測定シート

(2) 万歩計の携行による歩数計測

園生活の中での個々の運動量を把握するための手段として、午前10時から午後2時までの約4時間携行している。また、個々の運動量を知り、保育活動の見直しや足型測定による土踏まず形成率との相関性を捉えることをねらいとしている。

(3) 体力測定

この取り組みの検証軸のひとつとして明らかになった個々の結果を幼児期に身につけたい「36の動き」と連動させ、日ごろの遊びの中に意図的に取り入れることで、バランスのとれた子どもの体力増進に寄与できると考えている。そして、実施する測定種目についての年度別比較を行い遊びの見直しや創造のための材料として活用していきたいと考えている。



(4) 靴履き指導の日常化

サイズの合った靴で、正しい履き方を知り、足のトラブルを防ぎ、健康な足づくりを目指す。子どもたちの靴は様々であるが、各家庭でのよい靴選びの意識はとても高く、足をしっかりと固定できるマジックテープ式（ダブルベルト）の靴を履いてきている子どもが大半を占めている。しかし、中には足を固定するものが何もついていなかったり、サイズの合わない靴を履く子どもも見られ、足がしっかりと固定されないため歩きが不安定になり歩くことを嫌がる子どもの姿も見られる。園外保育等に出かけ



る際、当園玄関の靴履きスペースで声かけをしたり、確認したりしている。降園時には当園オリジナル曲である「くつくつソング」を流したり、玄関扉の子ども目線に靴の履き方を表示したり、各クラスによる定期的な靴の履き方確認など子どもたちの意識の向上につなげている。

(5) 遊びと活動

足あそびタイム：未満児は歩けることの楽しさ、裸足の感触など生活そのものが足あそび、午睡前の足裏マッサージにより安心感と心地よい眠りへと導かれていく。3歳以上児は足裏を意識しながら楽しむ足あそびを体系化し、朝10分程度足あそびタイムを楽しんでいる。子どもたちのあそんでいる姿の中から更に新しい足あそびが生まれている。

屋上あそび：保護者手作りの足あそびサーキットが広がっている。(ボルダリング、ゆらゆらばし、一本橋、とび石など)

園外保育：山道の昇降、延々と続く階段へのチャレンジをしながら、四季折々の食べ物、生き物との出会いを楽しみながら五感力の育成と体力の向上にもつなげている。

室内でのサンダル履き：靴や靴下からの締め付けから解放すると同時に硬い床面から足を保護する効果がある。足指を使って鼻緒をつかむということも効果があるとされている。



感触あそび



室内でのサンダル履き



屋上ひろば



すもうごっこ



園外保育



足あそびタイム

を画像記録として残し、その変化の様子を追う。記録からは歯科検診結果や所見と画像との比較検証や個別の食生活や咀嚼力判定との相関を探るためのツールとなる。

(2) 咀嚼力判定

下あごの発達を知る窓口として咀嚼力に目を付けた。園歯科医の助言により「咀嚼力判定ガム」を導入。歯列撮影と比較しながら個々の噛みしめ力を把握することができ、給食時間における声かけや、かみかみタイムを通しての向上をみるとねらう。

(3) かみかみタイム

おやつを「かみかみタイム」と位置付けて“スルメ”を3分間程度噛み碎く時間の設定をしている。一概に言えるものではないが、咀嚼力がついてくることにより、歯間に隙間ができるてくるケースが多い。乳歯の時期に隙間のある歯並びは、やがて生え替わる乳歯よりサイズの大きい永久歯の生え場所を確保することにつながっていくと同時に、下あごの形成を確認できる大切なポイントになると捉えてきた。

(4) 取り組みいろいろ

歯磨き指導	ふれあいあそび
かみかみみたいむ	手づくりおもちゃ
自然をいただく	吹き絵

4、目指す姿

職員一人ひとりが創意工夫を凝らし、身に付けさせたい力を意図した遊びや環境の設定により子どもたちが自然に身についていく生活に必要なスキルや後伸びしていく力の獲得につながる。そんな園生活の中で子どもたちの生き生きとした豊かな心や言葉、夢中で遊びこむ姿をたくさん見届け続けていきたいと考えている。

3、“下あごの形成”に向けた取り組みから

(1) 歯列撮影

定期的な歯列撮影により子どもの歯並び

日本私立学校振興・共済事業団の融資

幼稚園の経営者のみなさん、こんなお悩みはありませんか？



園舎が古くなったので、安全性を考えて建て替えたい

- 令和2年度 耐震化事業に関する利子助成制度です。
ぜひご活用ください!

対象

○旧耐震基準の園舎建て替え
耐震化促進のための補助金
(私立学校施設整備費補助金等)
の対象となる改築事業

○耐震補強工事・非構造部材の
耐震対策事業
防災(耐震)機能強化のための
補助金の対象となる改修工事

事業団の融資

この融資制度は
文部科学省から私立学校施設高度化
推進事業費補助(利子助成)を受ける
ことが出来ますので

全借り入れ期間
実質0.5%の
固定金利です。

※融資金利が0.5%以下の場合は
利子助成は行われません



融資上限=補助対象事業費-補助金



給食室を増築したい
けど資金が…



最新の金利は
私学事業団の
ホームページに
掲載しています。

- 通常の融資もご相談ください。

低利・固定金利
20年間の
借り入れが可能!
返済方法は
利息負担の少ない
元金均等返済

主な事業と融資金利（令和2年4月現在）

主な事業内容	返済期間（据置年数含む）		
	20年以内	10年以内	6年以内
【一般施設費】 園舎・給食室などの建築・用地取得	0.50	0.32	0.407
【教育環境整備費】 通園バスや校教具などの購入	—	0.32	0.306

※融資金利は毎月見直しています。金利は融資契約時点の金利が適用され、償還までの固定金利となります。

※上記費目以外にも災害復旧事業、公害対策事業等が対象となります。

◇お問い合わせ◇

日本私立学校振興・共済事業団
融資部融資課まで

☎ 03 (3230) 7862~7868 ☐ yushi@shigaku.go.jp

https://www.shigaku.go.jp/s_yushi_menu.html

〒102-8145 千代田区富士見1-10-12

「幼稚園児親子のためのコンサート」の紹介

当県の、「岐阜県私立幼稚園 PTA 連合会」は年間を通して県行政への幼児教育費振興のお願いをはじめ、PTA 会員への指導者研修会も園と保護者が協力して開催しています。

こうした行政への働きかけの他、親子が楽しめる機会として、『幼稚園児親子のためのコンサート』を平成 24 年から開催しています。今回も田中陽治氏指揮のもと岐阜県交響楽団による演奏会です。沢山の親子を収容できる素晴らしいホールでコンサートが始まりました。まずは、ブラームスのハンガリー舞曲、そしてバイオリン・トランペット・ティンパニーなどの楽器の名前や音の紹介へ移ります。演奏はパプリカなど子ども向けの選曲もあり、会場全体が音楽の熱気に包まれました。年長児が参加できる指揮者コーナーもあり、挑戦した子どもたちは、最優等席から感じられるオーケストラの音の迫力・臨場感に圧倒されたようでした。

オーケストラと聞くと小さな子はじっとしていられないのではないか、まだ早いのではないかと思われがちですが、指揮者田中氏の演出と語りかけも親しみやすく楽団と客席が共に参加して歌ったり、静かに聴き入ったり、親子が良質な音楽に触れるとても貴重なコンサートとなりました。幼児期のこうした体験は、子どもたちにとって感受性を育てる貴重な機会であり、同時に親子が一緒になって鑑賞することによる感動も大きなものであると思います。

最後に、チャイコフスキーの「白鳥の湖」の演奏を聴きながら、この曲の流れやイメージは「スターウォーズ」の映画音楽に重なり、音楽は時代を経てもつながっているんだと嬉しく思つたことを付け加えさせていただきます。

((一社) 岐阜県私立幼稚園連合会 P T A 委員長、可児市・今渡幼稚園／田中康順)

令和 2 年度の目標と感染症

日本一の琵琶湖を持つ滋賀県ですが、県私立幼稚園協会への加盟は 18 園と極めて少ないのが現状です。

令和 2 年度の取り組みの特長は、近畿各地から約 800 名の皆さんをお迎えをして第 35 回近畿地区私立幼稚園教員研修大会を当番県として成功裡に終えられるように会員が一致団結をして準備し力量を高めることです。

従来の 2 日間開催をオリンピックの影響を考慮して、1 日開催に変更したことから幼児教育に関して日本の第一人者の講演を拝聴する企画にしましたところ、秋田喜代美先生がご快諾を下さり、嬉しい限りです。(延期)

さらに、今年度は遅ればせながら「幼稚園ナビ」を加盟園が足並みを揃えてスタートさせていくために講師先生(岩崎様)を招いて研修会を実施する予定が中止となりました。

ここ数年の様々な制度や政策の流れの中で、子どもも保育者も保護者も、その人らしく伸びやかに生きていくためには質の高い幼児教育を実践し、この営みの大切さを社会に開き、伝え、共有しながら子どもを真ん中にして進んで行きたいと考えています。

新型コロナウイルスが世界的に蔓延をしてオリンピックが延期をされるという先行き不安な時代ですが、幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を築く極めて重要な役割を持つことを関係者が肝に銘じて研修に励んでいきます。

感染の収束と延期になったオリンピックが安全、安心、平和の中で実施できますことを心よりお祈り申し上げます。

(滋賀県私立幼稚園協会副会長、大津市・滋賀短期大学附属幼稚園／小野清司)

編集後記

誌面で皆様の目に触れる頃には、緊急事態宣言は解除されていますか？今年の3月に出された一斉休校。そして4月に出された緊急事態宣言。私たちの現場は対応に振り回されていることだと思います。また、現場の先生方には本当にリスクと向かい合いながら日々保育に取り組んでいただいていることを心より厚く厚く感謝いたします。自然は何事もなく春から初夏へと時は駆け巡っていますが、この時期に子供たちにしてやらなければ

ならない様々な行事が全てストップしているところに心を痛めております。コロナウイルスとの戦いが収束する頃には新しい世界が見えてきます。どの方向に舵をきるかは、私たちの決断だと思います。そして、引き続き私達の幼児教育をいい方向に向かって舵を切りたいものです。

「朝の来ない夜はない」 吉川英治

(調査広報委員・宮本忠史)

第11回幼児教育実践学会

第11回幼児教育実践学会は、令和2年12月20日（日）に東京・大妻女子大学千代田キャンパスにて、基調講演とポスター発表のみの開催を予定しております。詳細は、都道府県団体事務局を通じてご案内いたしますので、今しばらくお待ちください。

令和2年度（第4回）免許状更新講習の認定一覧

新型コロナウイルスの影響により、講習が中止または変更になっている場合がございます。詳細は、本財団または開催する私立幼稚園団体事務局までお問い合わせください。

●必修領域「全ての受講者が受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
富山県 富山市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は8月9日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	加藤 篤彦（武蔵野東第1・第2幼稚園園長）	6時間	令和2年8月10日	100人	令02-80011-101207号
大阪府 大阪市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月29日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	中橋 美穂（大阪教育大学 初等教育課程初等教育講座准教授）	6時間	令和2年7月28日	150人	令02-80011-101208号
岡山県 岡山市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月28日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	黒田 秀樹（福岡女学院大学 非常勤講師） 中邑 隆哉（岩国短期大学 非常勤講師）	6時間	令和2年7月29日	100人	令02-80011-101209号
埼玉県 さいたま市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む）」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新知識・技能の習得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月18日開催の選択必修講習と連続して行うものとする。	柿沼 芳枝（東京家政大学 准教授） 安見 克夫（東京成徳短期大学 教授）	6時間	令和2年7月4日	100人	令02-80011-101210号
埼玉県 さいたま市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む）」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新知識・技能の習得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月18日開催の選択必修講習と連続して行うものとする。	松本 純子（東京成徳短期大学 教授） 横山 文樹（東京未来大学 通信教育課程特任教授）	6時間	令和2年7月4日	110人	令02-80011-101211号

愛知県 名古屋市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は8月27日の選択必修講習と連続して行うものです。	上田 敏丈（名古屋市立大学 大学院人間文化研究科准教授）	6時間	令和2年8月29日	200人	令02-80011-101212号
愛知県 名古屋市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は8月28日の選択必修講習と連続して行うものです。	上田 敏丈（名古屋市立大学 大学院人間文化研究科准教授）	6時間	令和2年8月20日	80人	令02-80011-101213号
茨城県 水戸市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は8月2日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	木村 由希（常磐短期大学 幼児教育保育学科准教授） 中島 美那子（茨城キリスト教大学 文学部児童教育学科教授）	6時間	令和2年7月5日	100人	令02-80011-101214号
茨城県 土浦市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は8月1日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	木村 由希（常磐短期大学 幼児教育保育学科准教授） 中島 美那子（茨城キリスト教大学 文学部児童教育学科教授）	6時間	令和2年8月28日	120人	令02-80011-101215号
神奈川県 川崎市	本講習は「子どもの生活習慣とからだの変化を踏まえた課題について考える」「幼稚園をめぐる近年の状況の変化を踏まえた教員の役割」の事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月28日、29日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	堀 純子（洗足こども短期大学 幼児教育保育科教授） 柳井 郁子（洗足こども短期大学 幼児教育保育科教授）	6時間	令和2年7月28日～ 令和2年7月29日	140人	令02-80011-101216号
福島県 郡山市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月22日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	高橋 昇（仙台青葉学院短期大学 こども学科非常勤講師） 野本 茂夫（國學院大學 教授）	6時間	令和2年7月21日	100人	令02-80011-101217号
北海道 旭川市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月19日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師） 佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師）	6時間	令和2年7月18日	120人	令02-80011-101218号

●選択必修領域「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
富山県 富山市	本講習は幼稚園教諭が身につけておくべき教育相談に関する理論及びその実践的展開について必要な知識・技能を身につけることを目的としている。深い内面理解に基づく適切な関わりにより、子どもの人格発達の基盤を支援すること、集団適応に困難を示す児童への関わり、いじめの未然防止の視点を含んだ健全な集団形成のあり方などに加え、保護者支援（育児相談・支援）も視野に入れた講習にしたい。なお、本講習は8月10日開催の必修講習と連続して行うものです。	肥後 功一（島根大学大学院 教育学研究科教育実践開発専攻（教職大学院）教授）	6時間	令和2年8月9日	100人	令02-80011-302714号
大阪府 大阪市	このたび改訂された幼稚園教育要領では、3つの資質・能力を育てることが目指されており、新しい時代に即した子どもの学びや育ちをどのように保障するかが求められている。ここでは、幼児教育・保育に関する国際的な研究動向を踏まえ、幼児にふさわしい生活や活動を通して、いかに学びや育ちを支えていくか、実践を例に挙げながら検討していく。なお、本講習は7月28日開催の必修講習と連続して行うものです。	鈴木 正敏（兵庫教育大学 学校教育研究科准教授）	6時間	令和2年7月29日	150人	令02-80011-302715号
岡山県 岡山市	学校を巡る近年の状況の変化、学習指導要領の改訂の動向等について、教員に求められる最近の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月29日開催の必修講習と連続して行うものです。	田中 雅道（大阪教育大学 非常勤講師） 淵 和子（霧が丘幼稚園 園長）	6時間	令和2年7月28日	100人	令02-80011-302716号
埼玉県 さいたま市	幼稚園教育要領改訂で示された「児童教育において育みたい資質・能力」と「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」を視点として、園の特色をつくるカリキュラム・マネジメントとの取り組みを語ります。子ども達にとって日常の保育は未来社会の生き方に大きくかかわる。その日常の保育観こそが未来に生きる指標となることの認識について再確認する。なお本講習は7月6日開催の必修講習と連続して行うものとする。	神長 美津子（國學院大學 教授） 平田 智久（十文字女子大学 教授）	6時間	令和2年7月18日	100人	令02-80011-302717号
埼玉県 さいたま市	幼稚園教育要領においては、「主体的・対話的で深い学び」が求められている。このことを具体的な実践例をもとに、日頃の保育に生かす在り方を考えていく。インクルーシブな教育実践の中で育ち合う意義について、共生社会の創世の視点から学ぶ。また家族への支援についても考える。本講習は7月4日開催の必修講習と連続して行うものとする。	佐藤 康富（東京家政大学 短期大学部教授） 宮崎 豊（玉川大学 教授）	6時間	令和2年7月18日	110人	令02-80011-302718号
愛知県 名古屋市	児童教育を進める上で家庭との連携は欠かすことができない。育児に関する多様な情報が氾濫する近年、児童教育への重要な指針の一つとして家庭教育の根本である親子関係について愛着の視点で見直してみたい。なお、本講習は8月29日開催の必修講習と連続して行うものです。	山口 雅史（鳴海女学園大学 人間関係学部教授）	6時間	令和2年8月27日	200人	令02-80011-302719号
愛知県 名古屋市	児童教育を進める上で家庭との連携は欠かすことができない。育児に関する多様な情報が氾濫する近年、児童教育への重要な指針の一つとして家庭教育の根本である親子関係について愛着の視点で見直してみたい。なお、本講習は8月20日開催の必修講習と連続して行うものです。	山口 雅史（鳴海女学園大学 人間関係学部教授）	6時間	令和2年8月28日	80人	令02-80011-302720号

茨城県 水戸市	本講習では、子どもの生活の変化に伴い、現在の幼稚園・保育園・認定こども園が担うべき幼児教育の課題を探り、新指導要領を踏まえて、保育の質を高めていくための在り方を考える。なお、本講習は7月5日開催の必修講習と連続して行うものです。	大畠 孝子（茨城キリスト教大学 名誉教授） 編引 喜恵子（茨城女子短期大学 講師）	6時間	令和2年8月2日	100人	令02-80011-302721号
茨城県 土浦市	本講習では、子どもの生活の変化に伴い、現在の幼稚園・保育園・認定こども園が担うべき幼児教育の課題を探り、新指導要領を踏まえて、保育の質を高めていくための在り方を考える。なお、本講習は8月28日開催の必修講習と連続して行うものです。	大畠 孝子（茨城キリスト教大学 名誉教授） 編引 喜恵子（茨城女子短期大学 講師）	6時間	令和2年8月1日	120人	令02-80011-302722号
神奈川県 川崎市	本講習は「園内外における質の高い連携をめざして」「学習指導要領における小学校1年生の学習内容からみた幼小接続について」教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は7月28日、29日開催の必修講習と連続して行うものです。	坪井 葉子（洗足こども短期大学 幼児教育保育科教授） 伊藤 路香（洗足こども短期大学 幼児教育保育科専任講師）	6時間	令和2年7月28日～ 令和2年7月29日	140人	令02-80011-302723号
福島県 郡山市	本講習は幼稚園教諭を対象とし、学校を巡る近年の状況の変化、学習指導要領の改定の動向等についてその理解を深めるとともに、今日求められている幼稚園教育の課題をふまえて、幼稚園や教員の役割について考察する。なお、本講習は7月21日開催の必修講習と連続として行うものです。	賀門 康博（郡山女子大学 短期大学部 非常勤講師） 井口 厚子（聖徳大学 児童学部児童学科教授）	6時間	令和2年7月22日	100人	令02-80011-302724号
北海道 旭川市	「学校を巡る近年の状況の変化」「様々な問題に対する組織的対応の必要性」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は7月18日開催の必修講習と連続して行うものです。	吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師） 佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師）	6時間	令和2年7月19日	120人	令02-80011-302725号

●選択領域「受講者が任意に選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
富山県 富山市	「社会の中の幼稚園・認定こども園の役割～愛情豊かに「いのち」を守る保育のために～」と題して、保育現場で起きた事例をあげながら幼稚園・認定こども園が現代社会の中で求められる役割について考えていく。	猪熊 弘子（名寄市立大学 特命教授）	6時間	令和2年7月26日	100人	令02-80011-510408号
富山県 富山市	今、子どもたちに必要な力は『非認知能力の育ち』だといわれています。園ではそのことをどのように捉え育んでいくのか、子どもの姿と保育・教育実践を通して意欲・自尊心・粘り強さ・人と関わる力等『非認知能力』について理解を深めるとともに、育むための環境や教師の援助のあり方について学んでいきましょう。	佐々木 晃（鳴門教育大学 教職大学院 教育実践教授）	6時間	令和2年8月1日	100人	令02-80011-510409号
富山県 富山市	【学校組織の一員としてのマネジメント・マインドの形成】「保護者・地域社会との連携」「対人関係・日常的コミュニケーションの重要性」等を中心に関心に求められている最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。	安達 謙（大阪教育大学 非常勤講師）	6時間	令和2年8月22日	100人	令02-80011-510410号
高知県 高知市	0歳からの発達から生涯の基礎作りの重症性について学ぶ。また、特別支援教育の在り方について学び、幼稚園教諭・保育教諭のキャリアアップとマネジメントについて学ぶ。	安家 周一（梅花女子大学 こども科学教授） 松本 秀彦（高知大学 教育学部人文社会学科教育学部門准教授） 川俣 美砂子（高知大学 教育学部幼児教育コース准教授）	6時間	令和2年7月27日～ 令和2年7月29日	30人	令02-80011-510411号
埼玉県 さいたま市	子どものことば・保育者のことば・保護者のことばなど保育を取り巻くことばについて振り返るとともに、実践例を通して心に寄り添う保育について考えてていきます。日々行っている保育・教育の法的根拠を改めて確認するとともに、改訂幼稚園教諭要領において明確化された幼稚園教育で育みたい3つの資質・能力及び幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿を中心に解説を行う。	大澤 洋美（東京成徳短期大学 教授） 伊澤 永修（秋草学園短期大学 准教授）	6時間	令和2年7月4日	140人	令02-80011-510412号



チャイルドブックの月刊保育雑誌

Pot

2020年度のPotは
大特集 & プチ特集の
W特集で保育力アップ！

定価 本体1,000円+税
<http://www.childbook.co.jp/pot/>

〒112-8512 東京都文京区小石川5-24-21
TEL 03-3813-2141 FAX 03-3814-3392
<http://www.childbook.co.jp/pot/>

ご注文は、貴園担当のチャイルドブック販売店
または書店まで。

埼玉県 さいたま市	保護者から子どものことを相談された時、子どもの言動の捉え方を専門性から考え、子どもへの対応について専門家としての助言が必要となる。様々な保護者に対応できるよう、一緒に学んでいきたい。発達障害児を含む気になる子がいるクラスにおける集団作りやクラス運営を実践に照らし合わせて学ぶ。多様性を前提にした保育の在り方や気になる子の特性をつかんだ上での関係作りを中心に講義する。	高橋 かほる（帝京短期大学 教授） 守 巧（こども教育宝仙大学 教授）	6 時間	令和 2 年 7 月 11 日	80 人	令 02-80011-510413 号
埼玉県 さいたま市	指導要録を記入する際に参考の資料となる最も重要なものは、要録の基礎となる要素がたくさん含まれている保育の記録である。記録の必要性を述べた後、指導要録の書き方のポイントをあげ事例を出しながら理解しやすく講義をしていく。幼稚園教育要領にもあるとおり、自発的な活動としての遊びから子どもは様々なことを学ぶ。その学びについての理解と、学びを深めるための保育者の役割や環境構成について検討する。	福山 多江子（東京成徳短期大学 教授） 田澤 里喜（玉川大学 准教授）	6 時間	令和 2 年 7 月 11 日	80 人	令 02-80011-510414 号
埼玉県 さいたま市	幼児期の発達をおさえながら、保育における「音楽表現実践」の意味を確認する。その上で幼児の自発性や創造性の育ちを援助するための具体的な方法を、実技演習を交えながら学びます。近年、子どもたちの言葉が貧弱になっています。言葉の危機は心の危機です。言葉を豊かに育んでいくためには、どうしたらよいのでしょうか。物語や言葉遊び、わらべ歌等を実際に楽しみながら考えていきます。	細田 淳子（東京家政大学 教授） 佐々木 由美子（東京未来大学 教授）	6 時間	令和 2 年 7 月 18 日	140 人	令 02-80011-510415 号
愛知県 名古屋市	やわらかな人間関係づくりー聴く技術を学ぶーを中心に幼児との温かい関係を構築するとともに、保護者の思いを受けとめるために、さらに職場での人間関係を温かいものにするために必要な「聴く技術」について学ぶ。	齋藤 善郎（桜山女子学園大学 教育学部 こども発達学科教授）	6 時間	令和 2 年 8 月 20 日	200 人	令 02-80011-510416 号
愛知県 名古屋市	この講習では、障がい児を含めた保育について、障がいの特性の理解、保育上の留意すべき点、保護者への対応、専門機関との連携、小学校との連携、特別支援教育の理解などを中心に学んでいく。	川瀬 正裕（金城学院大学 人間科学部 教授）	6 時間	令和 2 年 8 月 23 日	200 人	令 02-80011-510417 号
愛知県 名古屋市	近年、幼児の不規則な生活習慣が心身の発育・発達に影響を与えることが懸念され、子どもの体力・運動能力の低下の問題は、幼児期からの取り組みが重要であると着目されてきている。本講習では、幼児の生活習慣、体力・運動能力に関わる現状と課題について理論的にアプローチしていく。また、幼児期に豊かな体力・運動能力を育ませるための運動遊びを実技実習を通して探求していく。	花卉 忠征（中部大学 現代教育学部教 授）	6 時間	令和 2 年 8 月 28 日	200 人	令 02-80011-510418 号
愛知県 名古屋市	園では、「気になる子」が 1990 年代後半より取り上げられています。発達障害、知的障害を念頭に置いて、長年の障害児保育実践の蓄積から、子どもを理解する視点、障害児保育の目標、保護者支援、障害児保育の歴史、これからの方針としてインクルージョン保育を中心に話します。	小川 英彦（愛知教育大学 教育科学系 幼児教育講座教授）	6 時間	令和 2 年 8 月 23 日	80 人	令 02-80011-510419 号
愛知県 名古屋市	近年、幼児の不規則な生活習慣が心身の発育・発達に影響を与えることが懸念され、子どもの体力・運動能力の低下の問題は、幼児期からの取り組みが重要であると着目されてきている。本講習では、幼児の生活習慣、体力・運動能力に関わる現状と課題について理論的にアプローチしていく。また、幼児期に豊かな体力・運動能力を育ませるための運動遊びを実技実習を通して探求していく。	花卉 忠征（中部大学 現代教育学部教 授）	6 時間	令和 2 年 8 月 27 日	80 人	令 02-80011-510420 号
愛知県 名古屋市	やわらかな人間関係づくりー聴く技術を学ぶーの内容を中心に幼児との温かい関係を構築するとともに、保護者の思いを受けとめるために、さらに職場での人間関係を温かいものにするために必要な「聴く技術」について学ぶ。	齋藤 善郎（桜山女子学園大学 教育学部 こども発達学科教授）	6 時間	令和 2 年 8 月 29 日	80 人	令 02-80011-510421 号
茨城県 土浦市	子どもは日々幼稚園の中で生活し遊んでいる。その子どもの成長発達を支える土台は生活であり遊びであると考える。幼稚園の役割としての生活を子どもの視点と教師の視点から考えていきたい。また遊びについても自発的、自然発生的に子どもの中に生まれる遊びと教師の提案する遊びについても考察したい。	飛田 隆（茨城キリスト教大学 文学部 児童教育学科教授）	6 時間	令和 2 年 8 月 2 日	120 人	令 02-80011-510422 号

(株)学研教育みらい 東京都品川区西五反田 2-11-8
幼児教育事業部

お問い合わせは 0120-833-415

園ぴゅう太のメールサービス

サーバー二重化!
らくらくメール

スマホでらくらくバスメール

スマートフォンでバスメールを送信!
大きなボタン表示で画面操作もらくらく。
タップするだけでメール送信できます。

園から保護者へらくらくメール送信!
組別・個別送信、既読確認もできます。
サーバー二重化で、いざという時も安心です。

ぜ～んぶ学研に
おまかせ!!

心機一転!
リニューアル

オリジナル!
キャラクター
ロゴ

Flashで
動画!

らくらくホームページ

目的やご要望に合わせて作成し、学研が更新もお電話・FAXで対応します。
「お知らせ更新は園で…」というご要望にもシステム併用でご対応いたします。

京都府 京都市	安家周一先生から「子どもの発達と乳幼児期の保育」というテーマで講義いただく。近未来のAI社会を踏まえ、乳幼児の保育が必要なことについて解説いただく。日を変えて、藤本明弘先生から保護者理解、幼児理解を通して現代社会の子育て子育ちをテーマに講義していただき、田中雅道先生から幼児教育の様々な観点について講義していただく。	安家 周一（梅花女子大学 特任教授） 藤本 明弘（公益社団法人京都府私立幼稚園連盟 副理事長） 田中 雅道（専務理事）	6 時間	令和2年9月17日、 令和2年11月12日	135人	令02- 80011- 510423号
神奈川県 川崎市	本講習では、支援児が他児とともに安心して園生活を送るために、最新の「幼稚園における特別支援」「幼稚園における特別支援計画」「専門機関・家庭との連携と保育計画」等を学ぶとともに支援児の理解を深める。	守 巧（こども教育宝仙大学 こども教育学部准教授）	6 時間	令和2年7月30日	140人	令02- 80011- 510424号
神奈川県 川崎市	本講習では幼児理解とともに、「からだ遊びで発達を促す」「日本の伝統音楽・文化を子どもたちに伝えよう」「子どもの言葉の発達・コミュニケーションの発達を促す遊びと援助、個別の教育的ニーズへの対応」を学びます。	石濱 加奈子（洗足こども短期大学 幼児教育保育学科教授） 長谷川 真由（大阪音楽大学 准教授） 下尾 直子（洗足こども短期大学 幼児教育保育学科准教授）	6 時間	令和2年9月16日、 令和2年10月21日、 令和2年11月18日	140人	令02- 80011- 510425号
宮崎県 宮崎市	奥水先生の講習では、乳幼児期からの子どもの育ちが重要であることを踏まえ、子どもたちにどのように育ってほしいかの願いを共有し、日々の保育実践を充実させるための対話のあり方にふれ、園において保育の質の向上を生み出す好循環を生み出す当事者としての意識を醸成する。境先生の講習では、幼稚園教育において幼児の心理発達に応じた関わり方が重要となることから、その基本となる発達心理学と学習心理学の基礎知識を踏まえて、幼児とその保護者への効果的な関わり方について紹介する。	奥水 基（学校法人めぐみ学園認定こども園阿久根めぐみこども園 園長） 境 泉洋（宮崎大学 教育学部准教授）	6 時間	令和2年7月31日	100人	令02- 80011- 510426号
山梨県 甲府市	乳幼児期における造形活動の過程の変化を「素材・材質・道具との関わりと受けとめ」の視点で考えてみたいと思います。特に三歳未満児の「もてあそび」の行為を表す(表現)の観点で見つめて、如何に表現に変容するかを考えてみたいと思います。視点1：内的発見から内的循環による自身(心と体)の発見。視点2：外的発見から環境への関わり、環境から刺激による発見。視点3：基本技能の展開についての考察この3つの視点から、乳幼児の造形活動において表現の変容について考えてみます。	伊藤 美輝（山梨学院短期大学 保育科・専攻科保育専攻教授）	6 時間	令和2年7月29日、 令和2年10月14日、 令和2年11月18日	10人	令02- 80011- 510427号
福岡県 福岡市	幼児期の教育は生涯の人格形成の基礎を培う大切なものです。だからこそ、これから時代を生きこれから社会をつくる子どもたちに必要な資質・能力を押さえた幼児教育を行う必要性があります。今回の幼稚園教育要領改定の内容とポイントの理解を深めつつ、これから時代に求められる幼児教育のあり方と、そのための実践を考えていきましょう。	脇 信明（長崎大学 准教授）	6 時間	令和2年7月11日	120人	令02- 80011- 510428号
北海道 旭川市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師） 佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師）	6 時間	令和2年7月5日	120人	令02- 80011- 510429号
北海道 帯広市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師） 佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師）	6 時間	令和2年7月5日	50人	令02- 80011- 510430号
北海道 北見市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師） 佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師）	6 時間	令和2年7月5日	50人	令02- 80011- 510431号
愛媛県 松山市	幼児教育を取り巻く環境の変化に伴い、保護者や地域社会の幼稚園教諭に対する期待は今まで以上に高まっている。その期待に応えていくため、これから幼稚園教諭に必要な資質や専門性とは何かを考える。また、幼稚園教諭自身の“折れない心”を柱として、保育者の望ましいキャリア形成について学ぶ。	川村 高弘（神戸女子短期大学 幼児教育学科教授）	6 時間	令和2年8月4日～ 令和2年8月5日	80人	令02- 80011- 510432号

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に準じた指導計画

月刊 保育とカリキュラム

毎月2日 発売

 ひかりのくに株式会社

本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2-14 TEL.06-6768-1151代表
支社/〒175-0082 東京都板橋区高島平6-1-1 TEL.03-3979-3111代表